

福井工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	中国語
科目基礎情報						
科目番号	0163		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電子情報工学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	『赤シート付読み書き話す+聴く 中国語の基本 ステップアップ編』（新谷秀明・王宇南 著）朝日出版社					
担当教員	関 泉子,市村 葉子					
到達目標						
(1) 文法的に正しく、更に中国語として自然な文章を学ぶ。 (2) 様々な角度から中国の文化に接し、異文化理解を深める。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	日本語のセリフを自然な中国語へと翻訳できる。さらに、臨場感を持って話すことができる。		日本語のセリフを文法的に正しく翻訳できる。ネイティブが聞き取り理解できる話し方ができる。		基礎的な中国文が書けない。簡単な中国語の会話ができない。	
評価項目2	翻訳をする際に、常に「中国人ならどう言うのが自然か」を考えながら行う。		翻訳をする際の、基本的なルールを把握する。		日本語を中国語へと翻訳をする力が不足している。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 RA1 JABEE JA1						
教育方法等						
概要	本授業は4年生で習得した中国語を基礎として、構文力・会話力のアップを目的とします。本文の内容理解、発音、リスニング、暗唱などを通して、中国語の飛躍的なレベルアップを目指します。					
授業の進め方・方法	4年生で習得した中国語の基礎知識を確認しながら、引き続き中級の文法・表現を学習していきます。本文を理解したら、まずはピンイン付きで読めるようになり、更に白文でも読めるように訓練します。各課には暗唱に適した短文があります。ただ丸暗記するのではなく、常に、中国人の発想や論理思考が日本人とどう異なるのか、意識しながら暗唱しましょう。各課最後にリスニングテストがあります。					
注意点	成績は年2回のテスト（各60%）と課題や小テストなど（40%）で評価します。予習復習を欠かさず行い、理解を定着させておくこと。音声ダウンロードして、何度も聞いて、真似てください。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・発音文法の復習		発音並びに習った文型の復習を行う。	
		2週	方言		是～的構文、結果補語、把構文を理解し活用する	
		3週	方言		練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する	
		4週	民族		仮定表現、～を除いて、～だけではなくさらに、を中国語で表現する	
		5週	民族		練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する	
		6週	伝統的な祝祭日		比較表現、副詞「すぐ・やっと」、～しながら、を中国語で表現する	
		7週	伝統的な祝祭日		練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する	
		8週	これまでの復習		特に白文を読むことを重点に復習する。	
	2ndQ	9週	南方と北方		連用修飾語、～を～とする、一方は・もう一方は、を中国語で表現する	
		10週	南方と北方		練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する	
		11週	中華料理		～にとって、予想に反して～だ、部分否定、を中国語で表現する	
		12週	中華料理		練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する	
		13週	中国茶		ますます～、疑問詞不定用法、とりわけ～、を中国語で表現する	
		14週	中国茶		練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する	
		15週	前期のまとめ		特に白文を読むことを重点に復習する。	
		16週	前期期末試験			
後期	3rdQ	1週	前期復習			
		2週	ジャイアントパンダ		使役文、受け身文、二つの了、を理解し、中国語で表現する	
		3週	ジャイアントパンダ		練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する	
		4週	京劇		強調表現、可能補語、～するとすぐに、を中国語で表現する	

		5週	京劇	練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する
		6週	武術	複文2つ、助動詞「～すべき」、を理解し、中国語で表現する
		7週	武術	練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する
		8週	これまでの復習	特に白文を読むことを重点に復習する。
	4thQ	9週	万里の長城	AでもありBでもある、比喩表現、結果補語を中国語で表現する
		10週	万里の長城	練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する
		11週	故宮	～と言えば、意外にも～、伝聞表現、を中国語で表現する
		12週	故宮	練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する
		13週	四大名著	確かに～だ、～にかかわらず、しかし～だ、を中国語で表現する
		14週	四大名著	練習問題で理解を深め、白文を音読し、短文暗誦に挑戦する
		15週	総復習	教科書内外で出てきた中国語、中国に関する総復習。
		16週	後期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバルゼーション・異文化多文化理解	グローバルゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	3	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	3	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3	
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	3	

評価割合

	試験	課題	合計
総合評価割合	60	40	100
基礎的能力	60	40	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0